

4/26～5/6

涼しく幻想的な姿



升田地区の玉簾の滝で日没後のライトアップが行われました。LEDライトに照らされ、日中とは違った幻想的な姿に訪れた多くの観光客は、流麗な水の流れを写真に撮ったり、迫力のある姿を間近で眺めたりして歓声を上げていました。

4/27

爽快な風とともに走る!



第69回山形県縦断駅伝競走大会が、4月27日から29日にかけて開催されました。酒田飽海チームは第2区の荒生実慧選手が5位でたすきを受け取ると、力強い走りで2位まで順位を押し上げました。各選手の力走により、1日目は最終的に第2位で終える好成績を収めました。

5/1

五穀豊穡を祈る初夏の風物詩



暖かい日差しのなか、八幡地域で飛澤神社・八幡神社例大祭が行われ、地域内を練り歩いた迫力ある奴振りに、地域の人々は魅了されました。また荒瀬川沿いでは流鏝馬が行われ、神馬にまたがった射手が矢で的を射抜くと、観客からは拍手が起こっていました。

5/1

初夏の街中で歴史を感じる



松山まつりが開催され、松山藩荻野流砲術演武、中山神社祭典武者行列が披露されました。迫力のある砲術隊の演武は、多くの観客を魅了しました。また松山城大手門付近では鎧や兜に身を包んだ武者行列を観覧する人たちにぎわいました。

5/9

酒田まつりへ向けて準備開始



酒田まつりを前に、市役所周辺、中町モール、大通り緑地の大獅子・仔獅子の清掃がそれぞれ行われました。水をかけ、ブラシやスポンジで丁寧に汚れを落としピカピカになった獅子たちは、20日の本祭りで行われた山車行列にて街中を練り歩きました。

5月

庄内平野 5月の風物詩



5月に入り、市内各地で田植え作業が始まりました。市内各地で農家の皆さんが豊作を願いながら心を込めて稲作に取り組んでいます。一本ずつ大切に植えられた苗が秋にたわわに実り、おいしい新米が食卓に並び日が今から待ち遠しいです。

4/25

地域の魅力を引き出す力



大沢地区と日向地区の集落支援員として相蘇弥さんと村上瑠理さんに委嘱状が手渡されました。相蘇さんは大沢地区で農地の利活用など、村上さんは日向地区の伝統文化の聞き取りなどを中心に活動する予定で、地域の活性化に向けた活躍が期待されます。

4/25

新しいタコさんすべり台誕生



舞鶴公園のタコのすべり台がリニューアルし、お披露目会で八幡保育園の子どもたちがテープカットを行いました。リニューアルにあたっては八幡地域の子どもたちや保護者を対象にアンケートを行った結果、皆さんの希望で2代目タコのすべり台が誕生しました。

4/29

親子で分かち合う春の喜び



旧阿部家で伝統行事を楽しむ「春の会」が開催されました。市内の園児や小学生の親子 11 人が参加し、ゆでたての丸めたよもぎ団子のやわらかな食感を味わいました。笹の葉を折った笹舟と、紙を人型に切ったひな人形も製作し、たくさんの土人形に囲まれた館内には笑顔があふれていました。

5/1

産学連携で新たな味を



T's Factory、東北公益文科大学大学生、月のホテル(月のみち)による産学連携「八咫烏プロジェクト」では、このたび日本酒カクテル「八咫烏」を開発しました。爽やかで飲みやすい味わいが特徴で、多くの人に親しんでもらいたいという思いから誕生した商品です。

5/3

自然の中で楽しむマリンスポーツ



ヨットやカヌーなどのマリンスポーツを気軽に楽しむことのできる平田B&G海洋センターヨットカヌー場がオープンしました。来場した皆さんは新緑の中でマリンスポーツを楽しんでいました。ヨットカヌー場は9月まで開設しています。

5/5

青空の下で思い切り遊ぼう!



日和山公園で「第71回酒田子どもまつり」が開催されました。14団体が働く車の乗車体験や消防放水体験、ざっこしめ大会などの体験コーナーを設置しました。公園内は子どもたちの体験に真剣に取り組む姿や、さまざまなイベントを楽しむ笑顔でにぎわっていました。